

第3学年

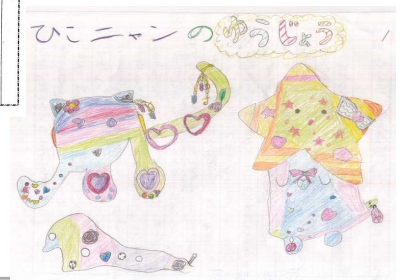
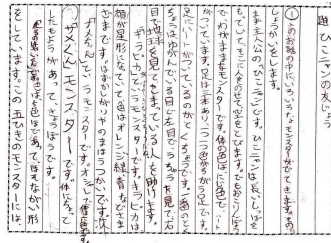
やさしいモンスター

～言語活動（物語を書く）を生かした鑑賞～

- めあて
- ・優しいモンスターの姿や特徴を想像し、紙粘土や芯材を用いて立ち上がった立体として表す。
 - ・自分や友達のつくったモンスターの特徴を生かして、お話をつくる。

- 準備物
- ・芯材（モール・ストロー）、紙粘土（教師）
 - ・絵の具、粘土板、身の回りの材料（児童）

物語を書く。
つくったモンスターを見て



できあがった物語の本

学習内容	実践上の留意点
○つくりたい「やさしいモンスター」の得意技や姿などの特徴を想像し、話し合う。	・形に留意して話し合わせる。
○芯材をつくる。	・アイデアスケッチからつくらせる。 ・粘土板の上をしっかり立ち、心材の接続面が丈夫になるようにする。
○芯材に紙粘土をつける。	・モンスターの形の特徴が表現できるように工夫させる。
○飾りや色、模様をつける。	・紙粘土が乾く前に、ビー玉やボタンなど身の回りの材料をつけさせる。 ・乾いてから、絵の具で着色させる。
○モンスターに名前をつける。	・得意技や姿などの特徴を生かした名前をつけるようにする。
○自分や友達のつくったモンスターが出てくるお話を書いて、読み合う。	・国語科「物語をつくろう」と関連づける。 ・モンスターの形や色など特徴を書かせ、自分や友達の作品の鑑賞活動につながるようにする。

